

## 家庭用除湿剤の液漏れ

【問】除湿剤をタンスに入れておいたところ、水がたまり、タンスからフローリングへ流れ出した。絹の衣類が濡れてボロボロになってしまい、濡れた床はいつまでもベタベタして困っている。

(50歳代 女性)

### ～容器に破損ないか点検～

【答】このような相談が寄せられたことから、県消費生活センターで家庭用除湿剤の液漏れに関して簡易なテストを行いました。

テスト用の除湿剤（タンクタイプ）は、同センター職員の家庭で実際に使用し、満水になった3銘柄の家庭用除湿剤を使用しました。テスト方法は一般家庭で設置した場合に起こる可能性を想定して、満水になった容器を倒して容器上部の透湿膜に中の液体が触れるようにした上で、絹織物を透湿膜表面に触れる状態にして、10日間観察しました。

テストの結果、透湿膜と絹織物に変化はなく、透湿膜は外部の湿気を容器内に通すが、容器内部に溜まった水分を外部に放出しないことが分かりました。

その後、倒した状態で1カ月間放置した結果、2銘柄に変化はなかったが、1銘柄は透湿膜表面に液体が滲んでいることが確認できました。容器が倒れた状態でも透湿膜が破損していなければ短期間で液が漏れることはありませんが、倒したまま長期放置していると透湿膜に液体が滲む物があることが分かりました。そして透湿膜表面に触れていた絹織物も濡れていました。しかしフローリングを濡らすほど大量に漏れ出ることはなく、その場合は容器の破損が原因ではないかと推測されます。

また、液体で濡れた絹織物を数日間放置していたところ、乾燥することが無く絹織物に穴が空いていました。

家庭用除湿剤は塩化カルシウムの潮解性（水分を吸って液体になる性質）を利用して空気を除湿しています。その水溶液は潮解液といい弱アルカリ性を呈するため、絹繊維のタンパク質を溶解したと考えられます。絹織物が濡れたままなのは、塩化カルシウムの成分が残っていると、いつまでも空気中の水分を吸収して乾かないためです。それが原因で床がベタベタすると考えられます。

潮解液の除去は、タンスやフローリングの場合、水拭きと乾拭きを繰り返して成分を取り除くことが効果的です。しかし除湿剤の成分は手荒れの原因となる恐れがあります。処置の際はゴム手袋などを使用してください。

衣類の場合は水で洗う必要があります。家庭で水洗いできない衣類は、クリーニング店に相談すると良いでしょう。その際、必ず潮解液が染み込んだことを伝えてください。水溶性の汚れはドライクリーニング溶剤では落ちないためです。

### 【筆者ひとこと】

除湿剤が新品であっても何らかの理由で容器が破損していた場合、使用前の塩化カルシウムは固形のた

め、潮解液が溜まって漏れ出すまで容器の破損に気づき難いと思います。使用する際は容器の下にトレー等を敷いて使用することをお勧めします。また、こまめな点検もお忘れなく。 （県消費生活センター）